

令和2年度「社会福祉法人柁の郷」事業報告書

1. 基本理念

「安心」「安全」「安楽」を基本理念に障害を抱える皆さんが、安心して安全に暮らせるよう日常的なサポートを行います。

地域社会と共同の「地球を愛するバリアフリー」を目指します。

2. 令和2年度の取り組み

(1) 社会福祉事業

ア 東日本（運営中の事業）

- ① 上総（生活介護事業 定員 80 名）
- ② グループホーム柁の郷松川（共同生活援助事業 定員 80 名）
- ③ ラ・メール木更津（生活介護事業 定員 20 名）
- ④ オーシャンテラス（共同生活援助事業 定員 20 名）

※1 ラ・メール木更津およびオーシャンテラスは、2020年10月1日より新規オープン。2021年度事業計画として定員の増床を予定。

イ 西日本（運営中の事業）

- ① 葛城苑（障害者支援施設 定員 50 名）
- ② 柁の郷ワークセンター（生活介護事業 定員 40 名）
- ③ 大和（生活介護事業 定員 80 名）
- ④ HOLLY VILLAGE（共同生活援助事業 定員 50 名）
- ⑤ HOLLY VILLAGE あおぞら（共同生活援助事業 定員 60 名）
- ⑥ 和（計画相談支援事業所）

※2 2020年6月に、柁の郷ワークセンターを就労継続支援事業所30名から生活介護事業所40名に事業変更を実施、同時に大和の定員を100名から80名に変更。柁の郷ワークセンターの事業変更により、職員数の増員を実施。

※3 葛城苑では、夜間職員の配置数を増員、より充実した利用者支援が行える環境の整備を実施。同時に新型コロナウイルス対策として、館内のWi-Fi環境を整備し、職員会議等をリモート会議に変更。

(2) 公益事業

介護支援専門員を配置し、ベッドや手すりなどの福祉レンタルを活用。

他のディサービス事業所への通所を行い、地域連携を構築した。

(3)品質管理

- ① 福祉職員としての知識、能力アップを図るため1回/月の基礎講習を実施した。
主任以上の職員にはスキルアップ研修としてリーダー研修の部下育成やチームワーク形成を学んだ。
- ② 衛生管理者による職場巡視を1回/月行い、職場改善を行いました。
- ③ ストレスチェック実施により職員の精神衛生の安定に努めた。
- ④ 県立医大の感染専門医による現場確認、指導、相談を行いました。
- ⑤ ウィルス感染予防のための備品の整備、抗原検査キットを購入しました。

(4)建設関係

- ① 葛城苑のプロパンガス配管の経年劣化に伴う修繕を完了した。
- ② 葛城苑に設置の東芝エレベーターの経年劣化に伴う修繕を完了した。
- ③ 特殊建築物定期調査、消防設備点検、電気設備保守管理業務を継続した。

3. 職員の状況

- ① 職員総数 238名
- ② 平均年齢 45歳8カ月

4. 行事

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、通年行っている「社会見学」「遠足」「地域の祭り」は自粛し、事業所内での活動を行いました。
- ② 同様の理由から、「冬まつり」「クリスマス会」に関しても、利用者及び職員のみによる開催に変更しています。
- ③ その他通年行事として、下記行事を実施しております。
 - ・季節行事（ひな祭り、節句、七夕など）
 - ・お楽しみ会（誕生日会）
 - ・カラオケ、ダンス、サッカー、野球など